

生きる力を育てる 体験学習事例集

—— 学校・企業・地域向けプログラム

すえなみBC防災スクール

1. はじめに

防災とは、
災害への備えだけではありません。

水を知ること。

火を扱うこと。

自然を理解すること。

仲間と協力すること。

自分で考え、判断すること。

私たちは、
「生きる力」を育てる体験学習を提供しています。

学校授業、企業研修、自治体事業など、
目的に応じて企画・設計・実施しています。

2. 私たちが大切にしていること

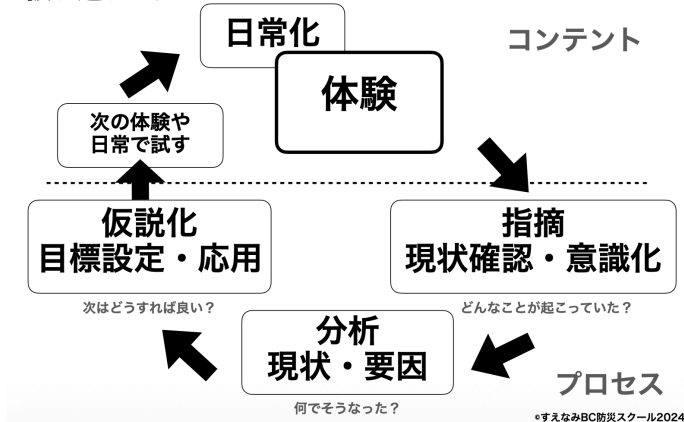
知識を教えることではなく、
体験から考えること。

正解を覚えることではなく、
自分で判断できるようになること。

防災だけではなく、
暮らし・自然・地域とのつながりを含めて、
生きる力を育むことを目指しています。

体験学習の循環過程

振り返りの力



事例① 小学校授業

飲める水と飲めない水の違いは？

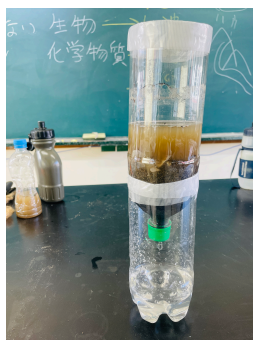
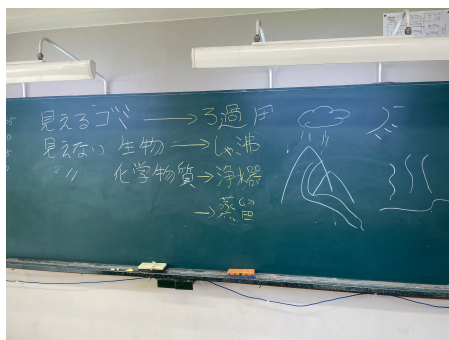
対象：小学校

テーマ：水・森林・防災

内容

- ・水の循環を学ぶ
- ・ろ過器づくり
- ・飲み水を確保する体験
- ・災害時の水について考える

子どもたちは、
普段当たり前に使っている水について、
体験を通して理解を深めました。



事例② 防災デイキャンプ

対象：親子・地域住民

テーマ：防災・アウトドア・生きる力

内容

- ・シェルターづくり
- ・火起こし
- ・防災調理
- ・災害時トイレ
- ・タイムラインづくり
- ・焚火を囲んだ対話

災害を「怖いもの」として学ぶのではなく、
実際に体験しながら、
暮らしの延長として備える力を育みます。



事例③ オンライン防災講座

対象：企業・自治体・一般参加者

テーマ：在宅避難・家庭防災

内容

- ・家庭備蓄
- ・在宅避難
- ・防災計画づくり
- ・実践ワーク

オンラインでも、
参加者自身が考え、
行動につなげられる構成で実施しています。

Ver.2025/06/23

被災時のタイムライン

備え

日常生活 → 発災 → 被災状態：ライフラインの切断 → 避難

備え
をすることで生き延びる可能性が高まる

自助
あるものを使って自分たちで生き延びる

共助(避難所)
命の五要素
1. 食料
2. シェルター(休養)
3. 水
4. 火
5. 食
+衛生、情報

公助
助けを求める
光、音、情報
被災地外へ脱出

災害対策
1. クリアリング：無効化、明確化
2. アクションプラン(A,B,X)

非常用
ライフライン

ゴール

・発災時にできることはない。
・事前の備えで、発災後にできることが増える。

©2025 すえなみBC防災スクール

このようなご依頼をお受けしています

学校授業

総合学習

探究学習

森林環境教育

防災教育

企業研修

チームビルディング

BCP研修

リーダーシップ研修

自治体・地域

防災講演

防災イベント

住民向けワークショップ

プログラムは一から設計できます

既存プログラムの実施だけでなく、

- ・ 目的に合わせた企画設計
- ・ 教材開発
- ・ 授業監修
- ・ 研修監修

にも対応しています。

[お問い合わせ]



すえなみBC防災スクール

「生きる力を、体験から。」